

同じもの見ては綺麗と思えるは八十も四十も関係なし

鳥原 健一郎

助けられ支えて暮らす福祉の世笑顔絶やさず手を取り合って

児玉 榮雄

楽しみは三度の食事夜寝る事施設に入って最早や一年や

中原 敏夫

窓にたちこそうそく道に目をやれば白赤色の自動車のむれ

松 博子

エポックで知らぬ同士がかたりあい歌をうたって一日過ぎる

菅 キミ子

「サン・グラン」窓辺に見ゆる小山にも朝霧なびく神の国

高井 エミ子

休みあけきょうのあなたきれいだわそんなことばでやさしくなれる

武田 重子